



# ニューズレター あすか

2008  
7月号

通算 184 号

2008 年 7 月 1 日



完成予想図

医療法人あすかの新しい施設 あすか療養センターが八月一日開設します  
あすか療養センターは、安佐南区緑井三丁目岩谷(いわや)地区の毘沙門天参道の途中にあり、周辺は田園風景もあるゆったりとした環境で、窓からは広島市内を一望する事ができます

あすか療養センター  
平成二十年八月一日開設予定です

## 施設のご紹介

毘沙門クリニック  
有床診療所  
(19床)

ショートステイいわや  
ユニット型短期入所生活介護  
(4ユニット 42床)

デイサービスセンター 野の花  
通所介護事業所

お気軽にお問い合わせください。

あすか療養センター開設準備室 TEL:082-830-5347

相談、資料の郵送をさせていただきます。

メールアドレス: asuka@smail.plala.or.jp ホームページ: <http://www.asuka-net.or.jp>

## 鮮瑞色



▶ 書道参加のご利用者様作  
カレンダー

### 【目次】

### 【ページ】

1. あすか療養センターの紹介..... 2
2. かるやんちょーくが移転しました
3. おもしろきかな我が人生  
~大谷 勝彦さん~..... 3
4. あすか事業所だより..... 4
5. アートの世界..... 5
6. 音楽療法&ハーモニカ演奏..... 6
7. あすか7月のロードショー
8. 若竹句会 5月作品抄 ..... 7
9. ホームページの紹介..... 8

## デイサービス 野の花

1階

通所介護事業所 定員 20名

### 対象となる方

介護保険対象の方（要支援 1～要介護 5）

デイサービス野の花では、介護を必要とする方を施設に送迎し、日中にご入浴やお食事、レクリエーション、機能訓練などを提供し、日常生活動作の向上・健康の保持・仲間作りなど一日楽しく過ごしていただきます。

### ショートステイ いわや

2・3階

ユニット型短期入所生活介護

定員 42名（全室個室）

### 対象となる方

介護保険対象の方

（要支援 1～要介護 5）

二階、三階はユニット型ショートステイで、全室個室となっております。

ユニット型ショートステイとは、施設の居室を十人程度の少人数のグループに分け、それぞれを一つのユニット（生活単位）とし、食事、入浴、リハビリ、行事などの日常生活を送り、家庭的な雰囲気の中で個別にケアを行う事ができます。職員もユニットごとに決まっており、なじみの関係を作り出すことができます。

### 有床診療所

### 毘沙門クリニック

4階

入院19床（全室個室）



かるやんちょーくが  
移転しました！

5階のかるやんちょーくが、本館3階に移転しました。5階では4つのテーブルに分かれて食事をしていましたが、現在は大テーブルで皆さん一緒に食事できるようになりました。システムキッチンもあり、調理やお菓子作りにとっても便利です。庭園の花を眺める人、ソファでくつろぐ人など、家庭的な雰囲気の中でゆったり過ごされています。

▶ 窓から見えるお花が、癒しになっています。これから沢山お花を植えて楽しみたいですよ。



▶ 食事の後など、ゆったりとソファで過ごされています。



▶ 大テーブルで、一緒に食事！



▶ システムキッチンも完備で便利になりました。





「原爆や数々の  
苦難を乗り越え  
今、生かされて  
いる」

大正8年2月18日(89歳)

お住まい...安佐南区毘沙門台

大切に保管しているもの...母子手帳

好きな動物...犬

「幼い頃」

私は加古町で4人兄弟の末っ子として出生しました。一番上の兄とは14歳も年が離れています。加古町は役人や先生、医師がたくさん住んでおり、今で言う高級住宅地といった様な感じで静かな町でした。

私が小学校へ入学してすぐの5月、病気の為母が亡くなり、まだ幼かった私は寂しくてたまりませんでした。程なくして兄が結婚。その時どんなにうれしかった事か、「お母さんの代わりが来た!」と本当に喜びました。兄嫁は実の母のようで、お風呂も一緒に入っていたぐらいです。中学へ入学後父も、肺炎のために亡くなりましたが、兄が跡を継いでずっと親代わりをしてくれ本当に感謝しています。その兄も90歳で亡くなりました。私はどうしても「90歳はこえたい」と思っています。

「被爆距離90m」

大学を出て国鉄に就職し、京都駅で働いていましたが、体調を崩し広島へ帰りました。昭和19年、同い年の妻と結婚し、元宇品で暮らすこととなりました。仕事場は加古町にあり毎日通い、そしてあの日...昭和20年8月6日8時15分...防空監視のため屋根の上に登っていた私は、汗でびしょりになったため事務所に戻り下敷きで扇いでいました。そのとき飛行機の音がしたと思うや否やいきなりパーンと凄まじい音...右の窓ガラスが爆風で飛び、体中に突き刺さりました。必死になって粉々になった建物から出ると「大谷さん、助けて」と声がしました。また中に入りその人を助け出しましたが、心臓の方から血を流している状態...外に出ると防空壕らしき穴に二人で落ちてしまいました。私は何とか助けようとし

ましたがぐったりしていて声も出ない...持ち上げようとがんばったのですが自分も怪我が出ない...近くにいた同僚の女性と「置いていくしかない」と判断しその場を去るしかなかった。生きるために...北は黒煙で真っ黒に染まりあちこちから「助けて」と言う声を聞いても「がんばれ」と声をかけるだけ...必死にただただ家を目指して歩いていく...どう歩いて逃げてきたのか、同僚と私はたどり着くことが出来ましたが、出血のため私は貧血で倒れてしまいました。1カ月ぐらいたち、動かれるようになった頃、会社があつた場所に行くと、穴の中であの人は骨になっていました。バックルだけを残して...原爆の話をするといくらでも出来ず。

NHKに取材を受けたこともありましたが、そのときのビデオは原爆資料館に今も保管されています。原爆の絵を募集していて私も絵を描きました。後に伝えるために、貢献することで、平和を守ってもらいたいと願いをこめて...その絵は市の本に掲載されました。一緒に逃げた同僚の女性は神の巡り会わせなのか、何年か後に、ぼつたり街中で会うことが出来、「元氣かいの」と話すことが出来ました。あのとときの心の傷、悲惨な光景、今も私の右腕には2センチのガラスが残っています。

「現在思うこと」

戦後の苦しい時代を乗り越え、家族と支えあいながら生きてきました。人生はあっという間に過ぎ平成を迎えました。平成12年妻が入院し一人暮らしとなったためヘルパーさ

んに来てもらっていましたが、一人でも家にいるとき体が動かなくなり倒れ、気がつくとき病院のベットの上でした。たまたま次男が来てくれて見つけてくれたのです。来てくれなかったらどうなっていたか。この時も九死に一生を得ました。退院後あちこちが悪くなつたため次男夫婦と暮らすことになり、地域包括支援センターの方や、ケアマネさんに相談し、いろいろな施設をみて、場所も近いし評判もいいのでしゅりあちよーくに通うことを決めました。今まで生きてきた中で思うこと、何度も「だめだろう」と感じることもたくさんありましたが、自分を信じ、家族、そして多くの友人達がいたからこそがんばれ、堂々と生きてこれたと思います。男ばかり三人の息子がいますが、どの夫婦も本当に良くしてくれ、これからの人生の支えとなってきています。



大切にされている母子手帳

大谷さんは言われていました。どうしてチベットやイラク問題、早く解決しないのか。世界平和は遠いね。と...。広島で生まれ、原爆について人よりも多く学んできた私達には何が出来るのか、考えさせられました。忘れてはいけないこと」と未来に伝えていきたいです。

花本 一美

# かるやんちよく 母の日イベント



メッセージ入りカード



▲ スタッフとの2ショット  
写真撮影では、とびきりの笑顔！



母の日のプレゼントを  
手渡すと、皆さん嬉し  
そう！



私たち職員「人生のお母さん」として、かるやんちよくのご利用者様へ日頃の感謝の気持ちを込めて、写真入りメッセージ・カーネーションを贈らせていただきました。男性のご利用者様とは、スタッフと共作の奥さまへ宛てたメッセージを作りました。利用者の皆さんは、スタッフとの2ショット写真を見ながらとても喜ばれ、後日ご家族の方からも嬉しいお言葉をいただきました。  
各ご家庭でも、母の日のお祝いをされたというお話も聞き、ご利用者様にとって素敵な一日となりましたようです。

## ご家族から

写真を見せると照れくさそうに笑ってました。いつもよくして頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。

夫の素敵な写真とお優しいお言葉、カーネーションなど心が優しくなるお心遣いありがとうございました。  
(奥さまへのメッセージは) ちょっと照れちゃいました。



拍手喝采！大盛り上がり！

大変感動されたようです。と、普段味わえない生歌のコーラスに、  
「好きな歌がある！」、「涙が出るほどよかったですよ」  
「好きな歌がある！」、「涙が出るほどよかったですよ」  
と、普段味わえない生歌のコーラスに、

## 新緑の歌声 コールドルチェ

緑井小学校ママさんコーラスグループ  
「コールドルチェ」の皆さんを招いての  
コンサートが、今年も行われました。「3  
65歩のマーチ」「知床旅情」「いつでも  
夢を」「いい日旅立ち」など、全15曲を熱  
唱されました。ご利用者の皆さんもご存  
じの曲ばかりで、手拍子をしながら笑顔  
で口ずさんでおられました。「好きな歌  
がある！」、「涙が出るほどよかったですよ」  
と、普段味わえない生歌のコーラスに、

まやるちよく

5/26



楽しいお団子作り



新緑の季節なので、若草色や色とりどりの花をイメージした緑色、赤色、紫芋の粉を使ったお団子は大好評で「おいしいね」とどなたからも「グー！」と印をいただきました。

## お団子作り

ショートの初めてのお団子作りに挑戦しました。エプロン、三角巾をつけて頂くと、「私にできるかしら・・・」とはずかしそうでも、いざ始めると、とっても生き生きとした表情に変わりました。

ショート

5/12

**川井 キヌヨさん (90歳)** まやるちょーく

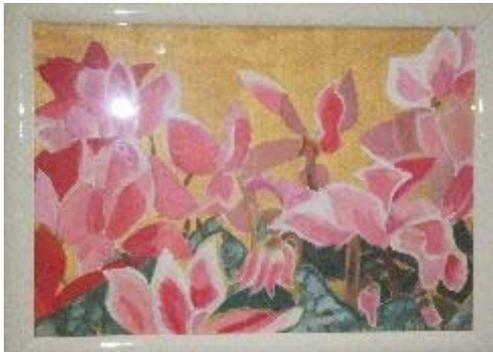
「絵画はやってみたくて、ここ1~2年で始めたのですが、なかなか上手いきません」と苦笑いの川井さん。今回の絵画展にはご家族の方が見学に来られたので、「嬉しかった」とおっしゃっていました。



**岡本 幸代さん (53歳)** しゅりあちょーく

「描く絵は、花が多いかな。人それぞれだけど、私は色を塗り重ねずにパレットの上で『この色!』という色を作るの。絵を描いている時は、しんどいから『もうこれでやめよう!』と思うんだけど、出来上がって飾っているのを見たら『上手じゃない』と思ってまた次を描いちゃうのよね(笑)」

絵の具と水のバランスがとても良く、筆さばきもとてもお上手です。作品はどれもみずみずしく・ふっくらとして“もぎたての果実”の様です。



**佐々木 和枝さん (61歳)** しゅりあちょーく

「風景画を描くのが好きで、後から考えてみたら“行ってみたい所”を選んでるわねー。人物画は表情を出すのが苦手で、上手になりたいところだね。家に作品を持って帰って『だんだん上手になっていくね』と家族に言われると、『今度はもっと良いものを描くぞっ!!』ってやる気になるし、嬉しいよ。」

まるでヨーロッパを旅しながら描かれた様です。異国の空気を出されるのが本当にお上手です。佐々木様の作られる深みのある独特な色がそうさせるのかもしれないね。



しゅりあちょーく

## 音楽療法

## ハーモニカ演奏

しゅりあちょーくでは、音楽療法の時間に杉丸先生のピアノ伴奏とハーモニカを合わせて素敵な時間を過ごしています。  
ハーモニカを吹いて下さっている河内肇様をご紹介します。



河内肇様

### 私とハーモニカの出会い

「昨年頃から、深呼吸するとやや息苦しさを感じるようになり、肺活量不足に気が付きました。ハーモニカは吸って・吐いての連続だから訓練すれば、きつと効果が現れるものと確信を抱き、昨年5月ハーモニカを求めました。

始めて口にするハーモニカは、不思議と音階がとれ、ある程度メロディになるので自信を持ち、これは一石二鳥だと感激新たにしている昨今です。中でも、唱歌『故郷』や軍艦マーチ、ベートーベン作曲のシンフォニー第九番『歓喜の歌』が大好きです。

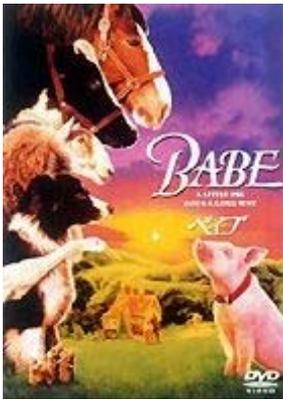
息苦しさも徐々に解消され、今では唱歌・童謡などレパートリーも40曲程度吹ける様になり、しゅりあちょーくでのハーモニカを楽しんでおります。

これからも何かにつけて目的意識を持ち、健康管理に努めて参りたいと思います。」

### 杉丸先生コメント

河内さんは、音楽療法の当日の朝「この曲とこの曲、吹いていただけですか？」と突然依頼しても、さっと吹いて下さいます。演奏する力に余裕があるからこそ出来る事ですね。もっと、ハーモニカ仲間を増やしたいです。

# あすか 7月のロードショー 【ベイブ】



### あらすじ

収穫祭の賞品として農場主アーサーにもらわれた子ブタのベイブ。牧羊犬の母犬フライはベイブに農場のルールを教えた上、自分の子供たちと同じようにベイブを可愛がってくれる。ちょっとしたきっかけからアーサーはベイブに羊の見張りをさせようと思いつくが、臆病なベイブには手も足も出ない。だが心優しいベイブは羊たちにお願ひする事で牧羊犬の代わりを見事に果たしたのだ。

監督：クリス・ヌーナン

出演：ジェームズ・クロムウェル

マグダ・ズバンスキー

この映画は しゅりあちょーくで7/11(金)

ショートステイで7/13(日)

まやるちょーくで7/14(月)・15(火) に上映します。

各事業所のシアター開催曜日は下記の通りです。

しゅりあちょーく	まやるちょーく	ショートステイ
毎週月・木・金曜日	毎週月・火・金・土曜日	毎週日曜日

各事業所では上映する映画についてのアンケートを実施中です。

皆様のご希望により新しい映画もどんどん上映していきます。

# 若竹句会五月作品抄

信廣高陽 選 (平成二十年)

花冷えの 筵の宴 安来節

〔寸評〕華やかで陽気な花の季節におそってくる意外な現象を、俳句では「花冷え」と言います。桜の花時は陽気が変わりやすくふいに薄ら寒さが訪れてくるときがあります。ドジョウすくいユウモラスな踊りと結びついた陽気な安来節がピッタリの一句。

栗根 年雄

見送りの 機影霞に 消えにけり

〔寸評〕学問的には同じような現象ですが、春は霞と言ひ、秋は霧と言ひます。この句、見送りの飛行機の影が遠く微かに霞に消えていったという、ほのかなやさしい感じのする春らしい句です。

栗根 年雄

次の世が 見えるまで生き 春一番

〔寸評〕本格的な春の到来に先立って、それまで満を持していた春の気配が荒々しい暴力となつて吹きまくるのが春一番の嵐。この強風に揺るがされた山は悲鳴というか、雄叫びといつか激しい音を立てるといわれています。上五、中七の生命力に、春一番もたじたじ？

伊木 幹枝

昨日より 今日がたのしい 四月かな

〔寸評〕百花咲き乱れ、百鳥四方にさえずる春たけなわの季節が四月。今生の いまが倅せ 衣被 鈴木真砂女  
「いまが倅せ」がずっと続いてほしいとの思いが込められています。この句、「昨日より今日が楽しい」前向きな句ですね。かくありがたいものです。

伊木 幹枝

花吹雪 くるくるまわり 池に浮く

〔寸評〕花吹雪は風に乱れ散る花びらのさまを、吹雪にたとえた言葉であり、花筏は、水に流れる花びらを筏に見立てたものです。たくさん花びらの中からくるくる回る花びらを捉えた写生ならではの一句。

河野 一枝

お玉杓子 ちよろちよろ動く 池の中

〔寸評〕お玉杓子は蛙の子。俳句ではか蝌蚪と音読して用いています。この句、池の中をのぞくと頭と尾だけの真つ黒なお玉杓子がうようよと群れをなし、喜々として泳いでいる。作者は、このお玉杓子天国を「ちよろちよろ動く」と捉えた写生の一句

河野 一枝

家々の 庭一面が 花ざかり

〔寸評〕「花ざかり」は野山だけではなくなりましたね。ガーデニング時代、脱温暖化時代は「家々の庭一面」にまで変化をもたらしています。視線がすばらしい一句です。

常広 信枝

空は晴 声かけられて 潮干狩

〔寸評〕砂浜が遠く干あがつて広々とした潮干狩。この頃から気候もよくなるので、手弁当持ちで春のある一日を戸外で過ごす楽しい行事です。上五、中七がこれをよく表しています。

常広 信枝

潮干狩 ふと気がつけば 海の中

〔寸評〕春の大潮は一年中で満干の差が最も大きく、砂浜など遠く干上がるので潮干狩が行われます。あまり貝掘りに夢中になって気がついたときには辺り一面潮が満ちていたというこの句。臨場感あふれる一句です。

西 富枝

花盛り チューリップムスカリ 大根まで

〔寸評〕大根の花は、晩春菜の花と同じように臺を立てて十字の花を開きます。菜の花の明るさとくらべて、ひっそりとした寂しい花です。この句、「花盛り」といえばみんな鮮やかな色彩で花壇を賑わすものというところに、「一石を投じたんですね。原句下五「野菜まで」は「大根まで」に添削しました。

西 富枝

川の辺に 桜うつくし 目にまぶし

〔寸評〕水辺に咲く桜は、風情のあるものです。有名な句に  
水の上に 花ひろびろと 一枝かな 高野素十 があります。

大北 政子

若緑 うつくしき雲 うつりゆく

〔寸評〕「若緑」は晩春の頃十二・三センチもぬきんでる松の新芽をいいます。庭木の松を弱らせるため、庭師が来て摘み取る光景はよく目にします。中七、下五の背景で「若緑」が一層若々しく勢いのよい句になりました。

大北 政子

青空に 映ゆる桜に うつとりと

〔寸評〕紺碧の空をバックに満開の桜大樹を描いたものか、思わず近寄って花を賞でる。その先に雲一つない青空をみつけたのが感動の一句。

中谷 明子

ものぐさも 散歩楽しや 花盛り

〔寸評〕ものぐさは漢字で懶と書き、無精者のことをいいます。この句、無精者とは誰のことだろうか？ 作者自身のもつ一面とみた。「ものぐさ」「楽し」の極端を配して誰もが頷き納得する佳句。

中谷 明子

田植機に 魅せられ家業 継ぐといふ

選者 吟  
信廣 高陽

# ホームページの紹介



あすかのホームページをご紹介します。  
第13回目はタイルモザイクです！

## インストラクターの紹介

田川 順子

最初は知識も経験もなく、手探りのスタートでしたが、ご利用者様がスムーズに楽しく作業できる環境を整えたり、ご利用者様と一緒に計画をたてて作品作りに力を入れています。

岩瀬 めぐみ

経験などがあつたわけではなかったのですが、最初は戸惑いでしたが、ご利用者の皆様と楽しみながらいろいろな作品を作っています。



岩瀬 めぐみ 田川 順子

## あすかでのタイルモザイクの目的

手先を使う、関節を動かすといった作業を行うことで、残存機能の回復を促すことを目指しています。また、作品を仕上げるまでの計画や目標を持つことにより、気持ちに張りが出たり、完成した時に達成感・満足感を得ていただくことができます。次の作品作りへの意欲も湧いてきます。個人作品では表札や鍋敷きを作り、とても好評でした。今後は個人作品だけでなく、皆で力を合わせて春夏秋冬それぞれの季節に合った作品作りをしていきます。



## 今後の展開

個人作品では、ご自宅玄関に飾る「表札」、共同作品では「春夏秋冬」(それぞれの季節の風景)、あすかのロゴマーク制作も計画中です。急がず、焦らず、ゆっくりとした時間を過ごしていただきたいと思います。

3S

Specialist (専門家)

職員は、医療、看護、介護の専門家 (Specialist) としての誇りを持ち、実力を高めていくよう努力を続けます。

Sympathy (共感)

職員は、患者様と利用者様の人生全体を支えるためにその思いを共感し (Sympathy) 必要なサービスを継続的に提供します。

Safety (安全)

職員は、患者様と利用者様の健康と安全 (Safety) に対して細心の注意を払います。

## ~ 医療法人あすかの理念 ~

当法人は

ISO9001 の認証施設です



### 【編集後記】

編集に携わって、いつも思うのは貴重な体験をさせていただかせているなあということです。この度もそうでした。なんと！昭和20年の母子手帳を実際に手にとり見させて頂く事が出来ました。本当に感動でした。P.3の「おもしろいかな我が人生」で紹介させていただきました、大谷 勝彦さんにお借りしたものです。お子さんへの愛情も一緒に伝わってきました。

発行元：医療法人あすか

(編集：浜本 正美・富永 さゆり)

住所：〒731-0103

広島市安佐南区緑井2丁目12-25

高橋内科小児科医院  
あすか居宅介護支援事業所  
082・830・5177  
あすか通所介護事業所 まやるちよーく  
082・870・3800  
あすか通所介護事業所 かるやんちよーく  
082・870・3800  
あすか通所介護事業所 しゅりあちよーく  
082・830・0552  
あすか短期入所生活介護事業所  
082・870・6700  
あすか福祉用具貸与事業所  
082・830・5177  
あすか小規模多機能型居宅介護事業所 つどいの家  
082・870・6704  
あすか通所介護事業所 野ばら  
082・830・0552

高年齢者の在宅療養を支援します  
ご相談はお気軽に

“ニューズレターあすか” は当法人のホームページ上でも見ることができます

<http://www.asuka-net.or.jp>